

理工学研究科（理学系）〈博士前期課程〉の教育目標及びディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーについて

教育プログラムの名称：理学専攻
授与する学位の名称：修士

【教育目標】

山形大学大学院の教育目標を踏まえ、理工学研究科では、種々の分野で先端科学技術を将来にわたり維持し発展させるために、広範な基礎学力に基づいた高度の専門知識と能力を兼ね備えた、柔軟で独創性豊かな科学者・技術者の養成を目標としています。

【学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)】

山形大学大学院の修了認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)のもと、理工学研究科（理学系）では、以下のような知識・態度・能力を獲得した学生に「修士」の学位を授与します。

1 豊かな人間力

- (1) 自然科学や科学技術の発展に貢献する高い意欲と倫理観を身に付けている。
- (2) 社会の多様化に対応できる論理的思考力や情報収集力、記述力やコミュニケーション力を身に付けている。

2 深化した専門的知識・技能と文理兼修による幅広い視野

- (1) 自然科学や先端科学技術の高度で体系的な専門的知識と経験を持ち応用することができる。
- (2) 幅広い視野に立ち柔軟な発想のもとで多角的に考察することができる。

3 多様な文化の理解とその共生に向けて行動できる能力

- (1) 分野で異なる多様な論理や方法論に関する理解を深め、新たな考え方を創出できる。
- (2) 理系プロフェッショナルとして実践的な課題解決に取り組むことができる。

【教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)】

山形大学大学院の教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に沿って、理工学研究科（理学系）では、学生が体系的かつ主体的に学習できるように教育課程を編成し、これに従って教育を行います。

1 教育課程の編成・実施等

- (1) 高度専門職業人が有すべき基礎・基盤となる科目や研究テーマに合わせて必要な科目が履修できるカリキュラムを編成する。
- (2) 分野にかかわらず共通に求められる基盤的な素養、幅広い知識、多元的な視点・思考法を身に付けるための講義を配置する。
- (3) 自立した研究者や技術者等として必要な能力や技法を身に付けるため、セミナー形式の演習科目を設ける。

2 教育方法

- (1) 分野間で異なる論理や方法論を理解させるため、他分野の学生との協同を促す。
- (2) 専門分野の深い知識と技能を身に付けさせるため、最新の学術書を積極的に活用する。
- (3) 学位論文の作成に際しては、複数の指導教員が一体となり、研究の内容・結果・解析法等を確認・指導する。

3 教育評価

- (1) 講義科目では、到達度を確認出来る明確な成績評価基準に基づく評価を行う。
- (2) 博士前期課程（理学系）の学位基準に基づき、学位論文を評価する。